

研究テーマ：サーバやネットワークの構築

指導教官:平野先生

名列番号: 035

氏名: 陳 海軍

1、まえがき

UNIX系のRadHatLinux - OSは、学校、企業、研究機関等を中心に広く使われているきた。RadHatLinuxを使う用途の多くがサーバあるいはワ - クステーションであること。RadHatLinux - OSのサーバをつくり、その仕組みが理解する

2、研究課題

ネットワークを利用して、RadHatLinuxとPCで利用されているOSのWindows95/98/me/Xp、WindowsNTを共存させ、お互いにアクセスができることは、今回の研究課題とする。つまり、ファイルサーバをつくること。

3、実行方法

WindowsネットワークからRadHatLinuxの共有領域をアクセスすること。「Sambaソフト」の導入を取り上げる

逆にRadHatLinuxからWindowsネットワーク上のマシンの共有領域をアクセスすること。

「LinNeighborhoodソフト」の導入を取り上げる。

4、考察と感想

はじめて、RadHatLinuxをインストール、サーバをつくり、問題が一杯あった。どこから、どういふふうに作業するのは、分からなくて、本やInternetなどを利用して、調査した。そのため、時間が無断に多くかかりました。調査した資料を参考しながら、やっていくと、うまくいけなかった場合が多かった。そこで、ソフト実行しながら、問題の原因を探し、少しずつ問題を解決した。この課題をして、RadHatLinuxサーバの構造が少し理解できた。しかし、細かいことが分からない。また、RadHatLinuxマシンの了解が浅いので、コメントもたくさんわからないので、ちょっと問題を出たら、うまく解決できない。今回の課題のきっかけに、RadHatLinuxマシンへの興味をもつようになった。これから、もっと勉強していくと思う。